

中国語圏における日本アニメの 仲介モデルに関する研究

— 『こちら葛飾区亀有公園前派出所』を例として —

鳥取短期大学 生活学科情報・経営専攻 准教授

簡 逸 威

要約

Cool Japanの中核では、日本アニメは、1963年から海外に輸出されている。その中で、中国語圏におけるほとんど日本アニメの中国語吹き替え版は台湾で録音している。したがって、本研究は、『こちら葛飾区亀有公園前派出所』を例として、台湾が文化障壁を越える方法を明らかにする。

まず、中国国内でのコンテンツプラットフォームというbilibiliでの『こちら葛飾区亀有公園前派出所』の中国語（台湾）吹き替えのコメントを精読・要約し、さらにモデル化した二次資料と要約したコメントを深く掘って、中国語圏における大ヒットした日本アニメの中国語吹き替えが持つ特徴的な姿・要素を洗い出した。それらのコメントを最も深く掘り、①「先行者優位」、②「現地化」、③「興味深い」、④「技術力」、4つのポイントを捉えた。最後に、これらの要素から日本アニメの仲介モデルを構築した。

キーワード

異文化、コメント分析、台湾、吹き替え、ポップ・カルチャー

1. はじめに

McGray (2002) は世界の国々の国力をそのクールさで評価することを主張して以降、「Cool Japan」という言葉が世界に広がっている。実は、Cool Japanの中核は、日本アニメであり、それらを中心とする1963年から海外に輸出されている。

1963年から日本で初めての国産テレビアニメとしてアニメ化された『鉄腕アトム』が放送され、当時、人気と視聴率では大成功をおさめていた。同年に米国の三大テレビネットワークの一つNBCは『鉄腕アトム』の放送権を購入し、『アストロボーイ』というタイトルで放送した。その後、『鉄腕アトム』の大人気は日本アニメが世界各地で放送される基石となり、日本アニメの海外輸出の道が開かれた。

1970年に台湾のTTV (Taiwan Television Enterprise, Ltd., 台視) も『鉄腕アトム』が放送された。『鉄腕アトム』が台湾で大成功したため、台湾のテレビ局は日本アニメの放送権を購入し続けている。『ジャングル大帝』、『昆虫物語

みなしごハッチ』、『科学忍者隊ガッチャマン』、『マジンガーZ』、『キャンディ・キャンディ』などという日本のアニメ名作が次々と台湾のテレビに登場した。その時期から、台湾のテレビアニメは日本アニメに占領されていると言っても過言ではない。特に、『昆虫物語 みなしごハッチ』から中国語吹き替えが入っているのは、日本アニメはもっとヒットした。その後、台湾版の中国語吹き替えが入っている日本アニメは台湾のみならず、中国語圏で流行っている。例えば、中国国内での若者を中心に絶大な人気を誇るエンターテインメント・コンテンツプラットフォームというbilibili¹⁾での中国語吹き替えが入った日本アニメはほとんど台湾版である。

それゆえに、本研究では、中国語圏における中国語吹き替えが入った日本アニメは何故台湾版が多いか、さらにどうやって文化障壁を越えるかという疑問について、これを異文化仲介の視点から眺め検討する。さらに、日本アニメの異文化仲介モデルでの構築要素を考察しよう。

II. 先行研究

「異文化仲介者」に関連する国内外の研究動向を調査したが、「異文化仲介者」についての研究は少ない。特に、異文化仲介としての役割に関する研究は管見の限りほとんどないが、本研究が取り組むそれぞれの課題については関連研究が存在する。例えば、医療通訳者の異文化仲介者、留学生と日本人学生の異文化間コミュニケーション能力育成などという認定資格の関連研究がある。

まず、異文化仲介者としての役割は単純に翻訳・通訳（技術面）のみではなく、文化・価値観（文化面）などのコミュニケーションも非常に重要であると思われる。特に、アニメ作品は文化差というものが問題になりやすいものである。

次に、現地政府の政策（政治面）は異文化受容性に影響を与えていると考えている。例えば、中国政府は国産アニメの保護・育成のために、2006年9月からゴールデンタイムに放送中のテレビアニメが100%中国で制作しなければならないという条例を発令した。その条例に伴い、中国のテレビ番組で日本産のアニメを見るのが難しくなり、日本文化を広めるのは非常に不利である。

また、カルチャーのコミュニケーションに関する理論では、G.Simmel (1904年) によるトリクルダウン理論 (trickle-down theory, 図—1) にまで遡ることができる。トリクルダウン理論は特権階級からハイ・カルチャーのファッション循環の発生を説明し、そこからトリクルアップ理論 (trickle-up theory, 図—2) とトリクルアクロス理論 (trickle-across theory, 図—3) を派生した。トリクルダウン理論の貧富格差

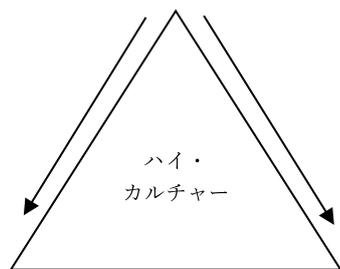
と違って、トリクルアクロス理論は各社会階層において普及できるポップ・カルチャーのファッション循環を発生することである。上述のように、社会階層間の格差（経済面）はカルチャーのファッション循環・コミュニケーションに影響を与える可能性が高いことである。

それらを踏まえ、①技術面では、翻訳・声優の人材不足、翻訳方略が異なること、②文化面では、文化・価値観差なので、現地化・醍醐味が表現できないこと、③政治面では、現地政策が異文化受容性と普及度などに影響を与えること、④経済面では、社会階層間の格差・市場規模などが異文化のコミュニケーションに影響を及ぼすこと、4つの障壁があると考えている（図—4）。それゆえ、本研究の目的では、日本アニメの中国語（台湾版）吹き替えの視点から、異文化仲介者としての要素を明らかにする。さらに、その要素から異文化仲介者モデルを構築する。

III. 研究方法

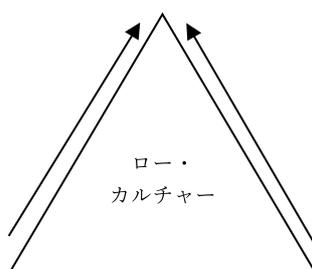
bilibiliで配信している『こちら葛飾区亀有公園前派出所（略称：『こち亀』、中国語の繁体字：烏龍派出所、簡体字：乌龙派出所）』は台湾からの中国語吹き替え版であり、2022年12月4日の時点で満点10点の評価での9.9点を取得した。それによって、本研究では、『こち亀』のテレビ中国語（台湾版）吹き替え版（341話）を研究対象として、中国語圏における日本アニメの仲介モデルでの要素を明らかにする。

図—1 trickle-down theory

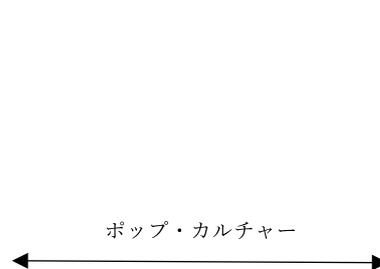


出典：G.Simmel (1904年) より著者作成

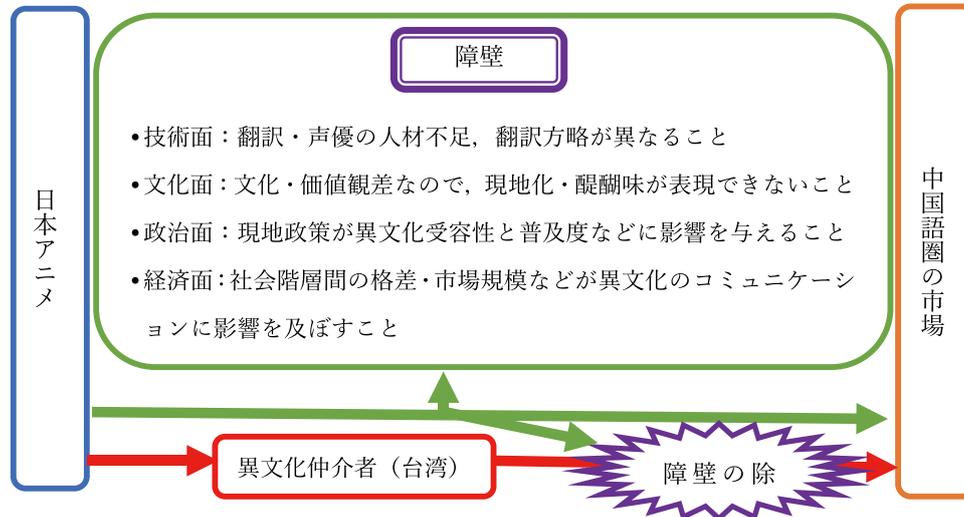
図—2 trickle-up theory



図—3 trickle-across theory



図—4 異文化の障壁と本研究のコンセプト



出典：著者作成

具体的なプロセスでは、まず、『こち亀』（台湾版）に関する二次資料を調査し、あつめた情報資料をモデル化する。また、2022年12月4日までにbilibiliで全てのコメントを収集する。さらに、①国語（中国語：国语）、②台湾・台湾版（中国語：台湾・台版）、③閩南語・台湾語（中国語：閩南語・台湾語・福建語、『こち亀』の主人公 両津勘吉が時々閩南語（台湾語）をしゃべること）、④中国語吹き替え（中国語：中文・中配）、4つのキーワードで吹き替え版が好きなに関するコメントを抜き出す。そして、抜き出したコメントを精読・要約し、モデル化した二次資料と要約したコメントを深く掘り、中国語圏におけるヒットした日本アニメの中国語吹き替えが持つ特徴的な姿・要素を洗い出す。

IV. 研究分析

1. 『こち亀』中国語（台湾版）吹き替え版の概要

『こち亀』は1996年6月16日からフジテレビ系列で放送されていた。台湾での中国語吹き替え版は、8年後の2004年8月13日からSTAR Chinese Channel（中国語：衛視中文台）で放送された。翌年の2月16日からCTV（CTV（China Television Company, Ltd., 中視）でバイリンガル版（中国語と日本語）も放送が始まった。その後、不定期にSTAR Chinese ChannelやCTVやCTS（Chinese

Television System, 華視）などのテレビチャンネルで再放送されている。

台湾での中国語吹き替え版は、1時間の話数が特別編に変更された。また、台湾では、『激突！神 VS 両津』（日本での37話）、『空飛ぶタコ配便』（日本での194話）、『慎吾ママの無理やり朝ごはん!』（日本での198話）、『21世紀だよ祝い隊参上!』（日本での209話）、『最終回おまけ』（日本での371話）、5話が放送されなかった。それにより、台湾でのテレビ中国語吹き替え版は341話となった。

2. コメントの分析

bilibiliの『こち亀』（台湾版）で収集した集計したところ、コメントは2022年12月4日までの時点で2872個であった。これらの中から4つのキーワードで抜き出したと、①国語（中国語：国语）が34個であり、②台湾版（中国語：台湾・台版）が41個であり、③閩南語・台湾語（中国語：閩南語・台湾語・福建語）が18個であり、④中国語吹き替え（中国語：中文・中配）が15個であり、まとめて研究対象としてコメントが108個を取得した。

抜き出した108個のコメントを精読・要約し、『こち亀』（台湾版）が好きな要素は①慣れる・懐かしい（38.89%）、②上手い吹き替え（37.04%）、③親しまれる（15.74%）、④面白い（8.33%）、4つのポイントを洗い出すことができる（表—1）。

表—1 『こち亀』中国語（台湾）吹き替え版が好きな要素の個数と比率

好きな要素 キーワード	国語	台湾版	閩南語・台湾語	中国語吹き替え	合計
慣れる・懐かしい	11個 (10.19%)	18個 (16.67%)	6個 (5.56%)	7個 (6.48%)	42個 (38.89%)
親しまれる	3個 (2.78%)	5個 (4.63%)	8個 (7.41%)	1個 (0.93%)	17個 (15.74%)
面白い	4個 (3.70%)	3個 (2.78%)	2個 (1.85%)	0個 (0.00%)	9個 (8.33%)
上手い吹き替え	16個 (14.81%)	15個 (13.89%)	2個 (1.85%)	7個 (6.48%)	40個 (37.04%)
合計 (比率)	34個 (31.48%)	41個 (37.96%)	18個 (16.67%)	15個 (13.89%)	108個 (100%)

出典：著者作成

(1) 慣れる・懐かしい

「慣れる・懐かしい」に関するコメントは42個があり、38.89%を占め、第一位となった。各キーワードのコメントの中で、「台湾版(中国語:台湾・台版)」は最多であり、18個のコメントを抜き出し、16.67%を占めた。表—2では、「慣れる・懐かしい」における各キーワードのコメント実例を示したと、中国語(台湾)吹き替えは「先行者優位」を持っていることが判断できる。

台湾では、1970年から日本アニメが台湾のテレビ局で放送され、さらに、1975年に『昆虫物語 みなしごハッチ』(中国語:小蜜蜂(繁),小蜜蜂寻亲记(簡))の中国語吹き替えを制作したから、日本アニメは中国語吹き替えが入っている。一方、中国本土では、政治と経済の問題に影響を受けているため、日本アニメ(『龍の子太郎』(中国語:神龍之子太郎(繁),龙子太郎(簡))は1979年まで初めてに登場した。さらに、『鉄腕アトム』(モノクロ版,中国語:原子小金剛(繁),铁臂阿童木(簡))は1980年12月7日からCCTV(China Central Television, 央視)で放送されていた。当時、全ての日本アニメの中国語吹き替えは中国国内で録音・制作していた。例えば、『龍の子太郎』と『鉄腕アトム』は上海映画製作所で中国語吹き替えが入っていた。1984年に『花の子ルンルン』(中国語:花仙子(繁),花仙子(簡))の中国語(台湾)吹き替え版は初めて中国国内で放送されていた。同じな言語なので、そのアニメは中国国内ですぐに流行っていた。しかも、台湾から購入した中国語(台湾)吹き替えの日本アニメは中国国内で録音・制作したコストより安くなったので、その後、中国語(台湾)

吹き替えの日本アニメは時々中国国内のテレビ局で放送されていた。その歴史的背景を踏まえ、台湾は日本アニメの購入と吹き替えに関する経歴が中国国内と比べ、5年～10年の経験年数が高くなった。それにより、中国語吹き替えの制作と中国国内のアニメ市場参入では、台湾は「先行者優位」があるである。それらは、「慣れる・懐かしい」のコメントが最多となった原因であると推断できる。

(2) 上手い吹き替え

「上手い吹き替え」に関するコメントは40個があり、37.04%を占め、第二位となった。各キーワードのコメントの中で、「国語(中国語:国語)」は最多であり、16個のコメントを抜き出し、14.81%を占めた。表—3では、「上手い吹き替え」における各キーワードのコメント実例を示したから、『こち亀』での中国語(台湾)吹き替えの技術力は非常に高かったと判断できる。

表—4を見ると、『こち亀』中国語(台湾)吹き替え版は、基本的には、林協忠氏、林美秀氏、黄天佑氏、梁興昌氏、郭馨雅氏、陳幼文氏、6人のみで、全341話における200名以上のキャラクターのセリフを吹き込んだことが分かった。実は、台湾では、日本と同じような声優に関する専門学校があまり存在することがない。声優の人材育成では、ほぼテレビ局からの声優課程である。その上で、台湾での声優の人数は非常に不足している。さらに、台湾の声優業界はメンター制度がある。それにより、台湾でセリフを録音するのは、少人数のグループで行っている。そのため、1本のアニメで、声優は数個のキャラクターを演じ分けていること必要である。ところが、一人で数個のキャラクターを演じ分けているた

め、台湾の声優は経験が豊富になった。また、表—5を示すと、『こち亀』での声優たちの経験年数は全て20年以上があるので、吹き替えの技術力が十分に熟練している。それにより、『こち亀』は、中国語圏で流行っているのが台湾の声優の「技術力」が重要な要素となっている。

(3) 親しまれる

「親しまれる」に関するコメントは17個があり、15.74%を占め、第三位となった。各キーワードのコメントの中で、「閩南語・台湾語（中国語：閩南語・台湾語・福建語）」は最多であり、8個のコメントを抜き出し、7.41%を占めた。表—6では、「親しまれる」における各キーワードのコメント実例を示したから、中国語（台湾）吹き替えのセリフは意識で現地化したので、受容度が高くなったことが推断できる。

吹き替えのセリフを作成するのは①直訳、②意識、③ライ

ティング、3つの方法がある。台湾での吹き替えのセリフは意識とライティングを使うことが多い。そして、日本のアニメでは、ほぼ意識を採用している。例えば、『こち亀』や『あたしんち』（中国語：我們這一家（繁）、我们这一家（簡））や『中華一番!』（中国語：中華一番!（繁）、中华一番!（簡））などの吹き替えのセリフは元のセリフの意味を損なわないという点では翻訳し、現地化・分かりやすい表現に書き直す。対して米国のアニメでは、逆に、ライティングを使っている。例えば、『サウスパーク』（中国語：南方四賤客（繁）、南方公園（簡））や『ザ・シンプソンズ』（中国語：辛普森家庭（繁）、辛普森一家（簡））などは全て現地化のセリフを書き直す。その2つの方法は、現地の文化に適した表現で人を惹き付ける。したがって、視聴者は「親しまれる」に関するコメント書いたことがある。それにより、アニメ仲介者の要素では、「現地化」は非常に重要である。

表—2 「慣れる・懐かしい」での各キーワードのコメント実例

	コメントの原文	日本語で翻訳した内容
国語	国語的听惯了看高清日版的就不习惯 可能是因为以前看的全是国語的吧 (2022-08-17 07:49)	中国語で聞き慣れているので、HD日本版を見たのに慣れていない。おそらく、昔からずっと中国語（台湾）吹き替えを見ているからでしょう!
台湾版	台配是童年 (2022-05-05 18:22)	中国語（台湾）吹き替えは子供時代でしょう!
閩南語・台湾語	记得当时是在台视看的,好怀念啊,厦門人表示閩南語无压力 (2019-12-15 21:15)	当時に台湾からのテレビ番組で見た記憶があるが、とても懐かしい。厦門人にとって閩南語を聞くのはストレスがない。
中国語吹き替え	还是觉得中文配音好好听! (2021-02-17 19:24)	やっぱり中国語（台湾）吹き替えが最高だと思います!

出典：bilibiliでのコメントより著者作成

表—3 「上手い吹き替え」での各キーワードのコメント実例

	コメントの原文	日本語で翻訳した内容
国語	这个国語配音很棒啊,感觉比原配还要好 (2020-10-05 17:19)	この中国語の吹き替えはとても素晴らしいです。日本語版よりもっといいと思います。
台湾版	上次看了下日语版的,结果反而感觉台配版在声音上,情绪上,张力上反而要更胜一筹。太棒了。 (2022-04-22 16:55)	前回に日本版を観たが、やっぱり台湾版は音も情緒も緊張感も一番いいと思います。素晴らしいです。
閩南語・台湾語	台配真的好 (2019-08-12 20:54)	中国語（台湾）吹き替えが一番いいです。
中国語吹き替え	一个陪伴我的童年卡通 而且也是我最喜欢的卡通!而且中文配音超强的! (2020-04-06 23:35)	子供の頃に、ずっと見ていました。しかも、僕は大好きなアニメです。そして、中国語（台湾）吹き替えはめっちゃ凄いです。

出典：bilibiliでのコメントより著者作成

表—4 『こち亀』中国語吹き替え版の台湾声優

声優名	アニメのキャラクター
林協忠	両津勘吉, 両津実直, 両津亀吉, 平忠志 (ep.21-64)
林美秀	秋本・カトリーヌ・麗子, 小野小町, 乙姫菜々, 擬寶珠夏春都, 擬寶珠檸檬, 電極 + (ep.165から), 擬寶珠桔梗 (ep.226から), 擬寶珠蜜柑 (ep.316から), 両津金次郎 ((少年・初登場), ep.75・102), 両津景子, 両津京子, 大原良子, 角田大介, 本田伊歩 (ep.117・244), 本田エリカ, 寺井健治, 花山小梅, 勝平, 戸田豚平 (少年, ep.53), サンダイ, 麻里今日子, 絵崎春子, 絵崎秋子, 佐々木小春, 橘琴音, 姫野恵, 村瀬賢治 (少年), 佐伯洋子, フローラ・マリイルウ, 本口里佳, 一文名恵子, 亀羅朝子, 山西ハヤト, 木村みずき
黄天佑	中川圭一, 寺井洋一, 本田速人, 屯田五目須 / 亀森 鶴吉, 海パン刑事 / 汚野 武, 両津銀次, 尾崎綱彦, 亀田則正, 千田珍吉, 西郷小金丸, 秋本飛飛丸, 擬寶珠夜婁紫喰 (後期), 角田英男 (ep.58), 法条正義 (ep.201), 星逃田 (ep.242), 坊那須課長 (前期), 警視総監 (中期), タイガー刑事, 盤五十六, 中川重吉, 中川栄一, 平忠志 (ep.1), 白鳥純, 星野光, 立石 (ep.46), 佐藤 (ep.4), 杉原昭雄, 小野 (ep.78)
梁興昌	大原大次郎, 日暮熟睡男, 絵崎コロ助, 爆竜鬼虎, 白鳥麗次, 美茄子刑事 / 聖羅美茄子, ちよんまげ刑事, 菊池与太郎, 佐藤正夫, 戸田豚平, 中川龍一郎, 電極スパーク, 本田門樹, 川崎瀬刃, 擬寶珠夜婁紫喰 (前期), 擬寶珠憂鬱, 竜千士氷, 羽生土地郎, 法条正義 (中期), 度怒り炎の介 / 開発005号, 両津ため吉, ポール中川, 中川重一, 大前田よね助, 平忠志 (ep.17), 朝比奈隆, 大前田長五郎, 日向剣児, 石渡 (ep.3), 佐藤 (ep.46), キンさん (ep.12), 山本監督, 隅間千太郎, 田山おやじ, 一文名社長, ミケランゲロ・ガンディーニ, ロドリゲス・伊藤, 市井木目蔵, 手出井熊雄, 錠前 (ep.240), 井矢史泰三, 清正守, 佐倉万年, 亀羅田明, 阿井宇江雄
郭馨雅	両津勘吉 (少年・初登場), 中川 圭一 (少年・初登場), 麻里愛, 清正奈緒子, 擬宝珠纏, ジョディー・爆竜・カレン, 両津よね, 山口桃江, 微笑宿舍管理員, 角田ひろみ, 麻里稟 (ep.60), 川崎伊歩 (ep.183-329), 擬寶珠桔梗 (ep.226まで), 擬寶珠蜜柑 (ep.316まで), 電極 + (ep.34), 電極冷, 寺井康治, 千田珍吉 (少年, ep.53), 両津金次郎 (少年, ep.155・197), 早乙女沙織, 早乙女リカ, 佐々木洋子, 秋本優, 絵崎夏子, 絵崎 冬子, 松井貴代, 純平, 白浜カトリーヌ, 姫野由紀子, 朝比奈隆 (少年), ツヨシ, ホンダラ王子, 星野恵, 浅田夕子, 亀羅写太, 桃山しおり, 浅草紀香, キャサリン, ヨッペ, 吉永真琴, ジルバ・カスターネット17世王子
陳幼文	ボルボ西郷, 左近寺 竜之介, 麻里晩, 両津勘兵衛, 両津金次郎, ドルフィン刑事 / 海野 土佐エ門, 月光刑事 / 聖羅無々, プロファイリング刑事 / 麻生 瑠璃華, 平忠志 (ep.105後), 花山理香, 石頭鉄岩, 法条 正義 / 凄苦 残念 (後期), 恵比須海老茶, 板池, 本田 改造, 日暮起男, 角田英男 (ep.299), 星逃田 (ep.99), 羽生土地郎 (ep.110), 開発001号, 丸出タメ太郎 / 開発004号, 警視総監, EZAKI・Z1, 芹沢博士, 戸塚金次, 中川三亀松, デューク中川, 中川英世, 中川鶴松, バロン中川, チャーリー小林, 御所河原金五郎之助佐エ門太郎, 村瀬賢治, 千葉健, 根太, 高山, 立石 (ep.161から), 奥山 (ep.69), 加藤松吉, 水原 (ep.43), 大金一男, 竹山松吉, 浦島太郎, 亀羅一人, 恐山丑松, 岡本爆弾, アレクシエー・ブラモスキー, 富士大和, 関根 (ep.305), 金持田正直, 大山博打

出典：調査より著者作成

表—5 『こち亀』(台湾版)の声優たちの経験年数と演じたキャラクターの実例

声優名	経験年数	演じたキャラクターの実例
林協忠	31年以上 (1990年～現在)	『ルパン三世』のルパン三世, 『銀魂』の坂田銀時
林美秀	22年以上 (1999年～現在)	『鬼滅の刃』の胡蝶カナエ, 『ドラえもん』のしずかちゃん
黄天佑	28年以上 (1994年～現在)	『ケロロ軍曹』のクルル曹長, 『HUNTER×HUNTER』のジン=フリークス
梁興昌	22年以上 (1999年～現在)	『ドラゴンボールカイ』のベジータ, 『ドラえもん』の剛田武
郭馨雅	15年以上 (2000年代～現在)	『NARUTO -ナルト-』の我愛羅, 『HUNTER×HUNTER』のゴン=フリークス
陳幼文	26年以上 (1995年～現在)	『犬夜叉』の奈落, 『NARUTO -ナルト-』のはたけカカシ

出典：調査より著者作成

(4) 面白い

「面白い」に関するコメントは9個があり、8.33%を占め、第四位となった。各キーワードの中で、「中国語吹き替え(中国語:中文・中配)」に関するコメントがなかったが、「国語(中国語:国語)」は最多であり、4個のコメントを抜き出し、3.7%を占めた。表—7では、「面白い」における各キーワードのコメント実例を示したから、中国語と台湾語のコンビネーションを組み立て、非常に面白くなったことが分かった。

中国語(台湾)吹き替え版は禮讚録音会社で録音・制作した。音響監督は林協忠氏が担当され、劇中のセリフを修正し、台湾文化の特徴に統合することがよくある。また、林氏は両津勘吉のセリフが中国語と台湾語のコンビネーションを組み立て、キャラクターが鮮やかになった。それゆえ、「現地化」のみならず、「興味深い」も非常に重要であると思われる。

V. おわり

本研究の結果を踏まえ、台湾は日本アニメが中国語圏で普及に貢献した立役者であることは間違わないである。本研究では、『こち亀』(台湾版)の視点から、bilibiliのコメントを分析し、日本アニメの仲介者となる要素を捉えた。まず、抜き出したコメントを精読・要約し、『こち亀』(台湾版)が好きな要素は①慣れる・懐かしい、②親しまれる、③面白い、④上手い吹き替え、4つのポイントを選び出した。それから、4つのポイントを深く掘り、①「先行者優位」、②「現地化」、③「興味深い」、④「技術力」、4つの異文化仲介者の要素を明らかにした。さらに、これらの要素から中国語圏における日本アニメの仲介モデル(図—5)を構築した。このモデルは異文化仲介者の要素を解明し、日本アニメの戦略に貢献するものであり、その異文化間コミュニケーションを通じてその道を広げていく。

表—6 「親しまれる」での各キーワードのコメント実例

	コメントの原文	日本語で翻訳した内容
国語	确实, 国語改的很接地气 (2022-09-04 03:21)	確かに、中国語(台湾)吹き替えはとても親しまれます!
台湾版	主要是日语的两斤纯粗人一个了 台配有市井小市民的感觉, 不单单粗犷 (2021-03-02 13:19)	日本語版で両津勘吉は粗野な人ですが、中国語(台湾)吹き替えでは、また庶民たるものの特徴を持ちました。
閩南語・台湾語	笑死我了哈哈闽南听着很亲切! (2015-05-19 00:35)	めっちゃ笑いました。閩南語で聞いて、めっちゃ親しまれます。
中国語吹き替え	中配把阿兩配出靈魂來了 語氣 個性都還原了 (̄▽̄) (2016-09-18 17:01)	中国語(台湾)吹き替えで両さんの醍醐味を味わいました。口調や性格を再現しました。

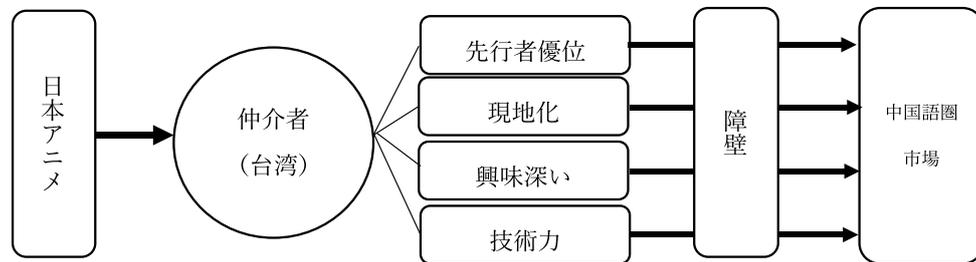
出典: bilibiliでのコメントより著者作成

表—7 「面白い」での各キーワードのコメント実例

	コメントの原文	日本語で翻訳した内容
国語	日版的就没有国語版的好笑了 (2017-03-03 03:42)	日本語版は中国語(台湾)吹き替え版ほど面白くないです。
台湾版	特别有意思, 小时候没看过, 不过现在看也很有意思。国語加台語配音也很有趣 (2018-02-24 15:10)	とても面白いです。子供の頃は見ていませんでしたが、今見てもとても面白いです。中国語と台湾語のコンビネーションを組み立てる吹き替えは面白くなりました。
閩南語・台湾語	身为閩南人看起来真的很搞笑 (2018-02-12 21:12)	福建人としては、このアニメを見て、本当に面白いです。
中国語吹き替え	コメントがない	コメントがない

出典: bilibiliでのコメントより著者作成

図—5 本研究の日本アニメの仲介モデル



出典：著者作成

注

- 1) bilibili (日本語：ビリビリ, 中国語：哔哩哔哩) は, 中華人民共和国の生配信, アニメ, 動画, ブログ, 漫画などのエンターテインメント・コンテンツプラットフォームである。

引用文献

- 北出慶子 (2010) 「留学生と日本人学生の異文化間コミュニケーション能力育成を目指した協働学習授業の提案-異文化間コミュニケーション能力理論と実践から」『言語文化教育研究』9.2, pp1-26.
- 高橋亜紀子 (2005) 「日本人学生と留学生とが共に学ぶ意義:『異文化間教育論』受講者のコメント分析から」『宮城教育大学紀要』40, pp 15-25.
- 水野真木子 (2013) 「医療通訳者の異文化仲介者としての役割について」『金城学院大学論集』社会科学編 10.1, pp1-15.
- 松下慶太 (2008) 「台湾における日本メディア文化の普及と「日本イメージ」の形成」『目白大学人文学研究』4, pp 121-134.
- McGray, Douglas. "Japan's gross national cool." *Foreign policy* 130 (2002): 44.
- Simmel, Georg. "The sociology of conflict. I." *American journal of sociology* 9.4 (1904): 490-525.